公立高校入試情報　岩手県

【数学】

令和7年度岩手県入試の全体傾向

○大問数は例年通り12問，小問数は昨年と同じく25問。
○大問１～５，８，９はそれぞれ独立した小問や小問集合。大問６は箱ひげ図，大問７は確率，大問10は１次関数の利用，大問11は関数y=ax2，大問12は三平方の定理を含む空間図形の問題であった。
○作図，理由の説明，過程も書く連立方程式の利用，合同の証明など記述問題も多く出題された。
○基本的な内容が十分に理解できているかが幅広い範囲で問われているため，しっかりと練習量をこなしておきたい。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

■　関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について，グラフを使って考えたり，関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

★岩手県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式				
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●			●
	2年内容	式の計算				
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方			●	●
		三角形	●	●	●	●
		平行四辺形	●	●	●	●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		12	12	12	12
	小問数		22	22	25	25
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	1
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1		1	